

# 排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

A 重油ボイラから LPG ボイラへの  
更新プロジェクト

排出削減事業者名：株式会社恒成商事

排出削減事業共同実施者名：株式会社F Tカーボン

その他関連事業者名：

## 1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	株式会社恒成商事
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	鷹山の湯
住所	〒992-0011 山形県米沢市中田町若宮 491-1
排出削減事業共同実施者（J-クレジット保有予定者）	
排出削減事業 共同実施者名	株式会社F Tカーボン
その他関連事業者	
関連事業者名	

## 2 排出削減活動の概要

### 2.1 排出削減事業の名称

A 重油ボイラから LPG ボイラへの更新プロジェクト

### 2.2 排出削減事業の目的

A 重油ボイラ 2 基を LPG ボイラ 2 基へ更新する。高効率の LPG ボイラへ更新し、単位発熱量あたりの CO2 排出量が少ない LPG へ燃料転換することで、CO2 排出量を削減する。

### 2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

A 重油ボイラを LPG ボイラへ更新する。高効率の LPG ボイラへ更新することで、省エネルギーを図り、CO2 排出量を削減するとともに、単位発熱量あたりの CO2 排出量が少ない LPG へ燃料転換することによって、CO2 排出量を削減する

### 2.4 J-クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

### 2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

【2019年8月27日申請】

#### ①排出削減事業者の変更

##### 1 排出削減事業者の情報

(変更前)

会社名	株式会社 HKY
-----	----------

(変更後)

会社名	株式会社恒成商事
-----	----------

### 3 排出削減活動期間

#### 3.1 プロジェクト開始日

2011年11月10日

#### 3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2016年3月1日 ～ 2019年11月9日

### 4 温室効果ガス排出削減量

#### 4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
001	ボイラーの更新

#### 4.2 活動量

##### 4.2.1 活動量・原単位

活動量・原単位は採用しない。

##### 4.2.2 活動量の採用根拠

活動量は採用しない。

#### 4.3 事業の範囲 (バウンダリー)

LPG ボイラ及びボイラから温水の供給を受ける設備

## 5 モニタリング対象指標

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・ 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある場合、)変更 理由
$F_{\text{fuel,PJ}}$	LPG 使用量	kg	921,324	燃料供給会社の請求書	変更なし
$HV_{\text{fuel,PJ}}$	LPG の単位発熱量	GJ/kg	0.0501	J-クレジット制度デフォルト値	変更なし
$\varepsilon_{\text{PJ}}$	事業実施後 LPG ボイラ効率	%	82.325 (高位発熱量)	カタログ値	変更なし
$\varepsilon_{\text{BL}}$	事業実施前 A 重油ボイラ効率	%	82.538 (高位発熱量)	カタログ値	変更なし
$CF_{\text{fuel,BL}}$	A 重油の単位発熱量あたりの CO2 排出係数	tCO2/GJ	0.0708	J-クレジット制度デフォルト値	変更なし
$CF_{\text{fuel,PJ}}$	LPG の単位発熱量あたりの CO2 排出係数	tCO2/GJ	0.0601	J-クレジット制度デフォルト値	変更なし

## 6 排出削減量の計算

### 6.1 事業実施後排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
921,324 (kg)	0.0501(GJ/kg)	0.0601 (tCO2/GJ)	
EM <sub>PJ</sub>			2,774.1 (t-CO2)

### 6.2 ベースライン排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
921,324 (kg)	0.0501(GJ/kg)	0.0708(tCO2/GJ)	
82.325 (%)			
82.538 (%)			
EM <sub>BL</sub>			3,259.6 (t-CO2)

### 6.3 リークージ排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
			0
LE			0

### 6.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM <sub>BL</sub>	3,259.6
事業実施後排出量 (7.1)	EM <sub>PJ</sub>	2,774.1
リークージ排出量 (7.3)	LE	0
温室効果ガス排出削減量	ER	485

## 7 省エネルギー量

	原油換算 (kl)		
	ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン-実績 (①-②)

## 8 再生可能エネルギー利用量

本事業は再生可能エネルギーを利用しない。